# われらが母校！！

北九州市立菅生中学校通信　その１２　文責　田中彰一

○一生懸命という名の得意技！！
学校通信その１０で「得意技を磨こう」という文章を書きました。
自分の得意技を見つけることができたでしょうか。
まだ見つかっていないというあなたに、教えます。
試合で勝ったとか負けたとか。
順位がよかったとか悪かったとか。
それよりも大事なことは「自分が一生懸命だったのか」ということです。
何事においても「一生懸命に向かう姿勢」が大切です。
最も尊いものだと言っても過言ではないでしょう。
一生懸命に取り組んだから納得できるのです。
一生懸命に取り組んでいるから周囲に感動を与えるのです。
一生懸命という名の得意技を、ぜひ身につけてください。
誰にでも、できることです。
今日からでも、できることです。
菅生中学校には「一生懸命という名の得意技」がある。
そういう学校を創っていこうではありませんか。

○保護者会の前に…
大雨のため１０日の月曜日は休校になってしまいました。
梅雨明けが待ち遠しいですが、その向こうには「みんなの夏」が待っています。
もう一息です。
今日からの保護者会は、もちろん皆さんのために行われるものです。
まずは自分で１学期の自分を、振り返ってみることです。
もちろんポイントは「一生懸命だったのか」というところです。
そして納得のいく評価だったなら、この調子で２学期も積み上げてください。
もしも納得のいかない評価だったなら、すぐに修正をはじめましょう。
「自分では頑張ったつもりだったのに…」というケースもあるかもしれません。
でも、くよくよしても仕方がないのです。
「もっと頑張ってほしい」という戒めの意味から厳しい評価の場合もあります。
教科担任の先生方も、それぞれに皆さんの成長を願っています。
また、１学期や２学期の評価は、あくまでも通過点なのです。
ですから前向きに、そして一生懸命に改善を図っていくだけです。
そのことがきっと、あなたにとって今後の大きな力になるはずです。